



TOKYO NEWS FLASH

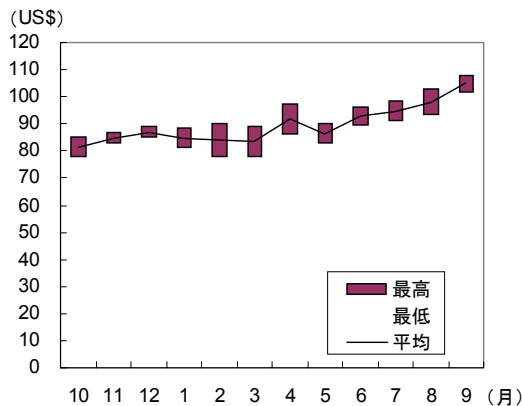
米国食肉輸出連合会 (USMEF)

Volume 246 September 16, 2003

米国食肉市場ニュース

～ 牛肉 ～

去勢牛の 100 ポンド (約 45kg) 当たりの価格
(オクラホマシティー・体重 600～700 ポンド)



資料 : Cattle-Glenn Grimes & Ron Plain

牛肉市況 (9月1～5日)

- **週間と畜頭数 :**
64万1,000頭 (前年比1.7%増)。
- **肥育牛の取引価格 (100ポンド [約45kg] 当たり) :**
主要5地域では、平均で前週比約3.00ドル高の85.03ドル、枝肉価格は同4.00ドル高の135.55ドルでそれぞれ取引。中西部の直接取引では85.00～87.00ドル (平均86.23ドル、前週比3.07ドル高)、ハイプレーンズでは81.00～85.50ドル (平均84.75ドル、前週比3.00高)。この高値は国内需要増とともに、カナダからのBSEによる生体輸入ストップも原因している。
- **消費者レベルでの牛肉需要 (1～7月) :**
前年比約3%増。生体肥育牛の需要も同6～7%増。
- **肥育牛の取引価格の動向 (1～7月) :**
小売価格の高騰により、前年比約16%増。パッカーおよび加工業者-小売業者間の1ポンド (約0.45kg) 当たりのマージンは、前年同期比微増。
- **牛肉価格 (5日正午/100ポンド [約45g] 当たり) :**
ボックス・ビーフは回復し、今年記録された過去最高価格に迫る勢い。歩留り等級3 (YG3) のチョイスは149.52ドル (前週比5.39ドル高)、YG2～3のセレクトは133.31ドル (前週比2.67

ドル高) でそれぞれ取引。チョイスとセレクト間の価格差は16.21ドルに拡大したが、これは、米国における肥育牛の出荷が非常に順調であることを裏付けるもの。

(Cattle-Glenn Grimes & Ron Plain, 09/05/2003)

● カナダ産牛肉の輸入禁止措置 :

8月8日 USDA 発表によると、カナダ産ボンレス・ボックスビーフ、36週齢以下でと畜された子牛肉など部分的輸入解禁を決定し、9月1日より実施されている。しかし、今回の解禁には生体と枝肉は含まれていない。

～ 豚肉 ～

豚肉市況 (9月1～5日)

- **週間と畜頭数 :**
174万1,000頭 (前年比5.7%減)。
- **肉豚の重量 (1頭当たり) :**
アイオワ・ミネソタ産は、8月第5週では、生体ベースで前週比2.2ポンド (約1.00kg) 減、前年比0.2ポンド (約0.09kg) 増。同第4週では枝肉ベースで前年比2.0ポンド (約0.90kg) 増。8月下旬に西部とうもろこし地帯で暑さが続いたことから重量が減少したと見られる。
- **肉豚の出荷動向 (8月中旬) :**
8月物の先物契約価格を狙った出荷の前倒しが行われたことは、ほぼ間違いない。8月各週の先物契約での出荷頭数 (下表) を見ると、第3週の出荷頭数は、第1・2週を平均3万9,434頭上回る。これは、8月第3週のと畜頭数の2%に相当する。

週	出荷頭数
第1 (～8/2)	185,329
第2 (～8/9)	173,657
第3 (～8/16)	218,927
第4 (～8/23)	138,777
第5 (～8/30)	144,925

- **豚肉製品の取引価格 (5日正午) :**
と畜頭数の減少にもかかわらず、今週は乱調で、一部の製品は値を上げた。

●肉豚の現金取引価格

(5日午前/100ポンド [約45g] 当たり) :
前週比 2.00~4.00 ドル高で取引。

主要市場における 100 ポンド (約 45kg)
当たりの最高価格 (US\$)

	9月5日
ペオリア	34.00
セントポール	34.00
スーフォールズ	35.00
ミズーリ中央部	32.50

185 ポンド物 (約 83.5kg) の枝肉平均価格 (US\$)

	9月5日
東部トウモロコシ地帯	49.25
西部トウモロコシ地帯	48.97
アイオワ・ミネソタ	49.01
全国	48.97

MFA 電話競売における素豚価格 (US\$)

体重 (ポンド)	9月1~5日
40~50	39.50~56.00
50~60	48.50~49.00
60~70	37.50
70~80	43.00~47.00
80以上	37.50

100 ポンド (約 45kg) 当たりの豚肉の製品価格
(8月5日/US\$)

製品名	価格 (前週比増減)	備考
ロイン	102.56 (-2.44)	トリム 1/4 インチ
ポストン・ バット	60.26 (+2.26)	トリム 1/4 インチ
ハム	57.00 (+0.00)	17~20 ポンド物 (約 7.70~9.06kg)
ポークベリー	80.00 (+0.50)	12~14 ポンド物 (約 5.44~6.43kg)

(Hogs-Glenn Grimes & Ron Plain, 09/05/2003)

パッカー・ニュース

牛の遺伝情報追跡にハイテク導入

有機牛肉企業のマーベリック・ランチ・ビーフ社 (本社・デンバー) は、米国の畜牛業者としては初めて、牛の網膜像を記録する携帯用コンピュータを採用した。年間生産頭数 2 万 5,000 頭の同社では、コロラド州の複数の施設にこのシステムを導入し、遺伝情報の記録・追跡に役立てることにしている。

「オプティリーダー」と呼ばれるこのコンピュータは、もとは、焼印の代替としてコロラド州立大学の教授陣が開発した。基本的にはデジタルカメラと GPS (全地球測位システム) を融合させたもので、近赤外線を使って網膜 (眼の奥、個体ごとに固有の血管パターンを持つ) を撮影し、画像をその牛のワクチン接種や摂食習性などの情報と共に安全なデータベースに保存する。場所と日時が GPS を通じて自動的に記録されるため、牛の継承権に関する不正請求を防止できるという。

(Meatingplace.com, 08/13/2003)

食品安全ニュース

米国食品医薬品局、ラクトフェリンを最終認可

食肉の“抗菌スプレー”としてラクトフェリンが商用化される。食品医薬品局 (FDA) は、病原性大腸菌 O157-H 型等の殺菌に活性ラクトフェリンを使用することについて、2001 年 10 月の初期認可に続いて、今回最終的に承認した。ラクトフェリンについては、2002 年 1 月にも「ラクトフェリン使用」と商品に明示することを条件として米国農務省 (USDA) が使用を認可していたが、今回は、牛枝肉の加工技術としてラクトフェリン処理が追加承認された。

牛乳に含まれるラクトフェリンによって、牛肉の安全性が飛躍的に改善しそうだ。これを食肉の表面に塗布し洗い流して病原菌を除去したり、食肉表面に吹き付けて病原菌の増殖を抑制したりすることができる。枝肉、小割り肉、最終カット肉、さらには調理済み食肉製品にも使用できる。ラクトフェリンは、牛肉に付着した大腸菌やサルモネラ菌の増殖を阻止し、牛肉以外の食肉表面のリステリア菌増殖も著しく減じることが知られている。

ラクトフェリンは、ナショナル・ビーフ・パッキング社の牛肉工場 2 カ所で、10 月 6 日から商品に使用される予定。

(Cattle Buyers Weekly, 09/01/2003)

(参考)

2002年肥育業者トップ15

	会社名	本社	収容頭数* (万頭)	フィードロット数
1	カクタス・フィーダース	テキサス州アマリヨ	46.0	9
2	コナグラ・ビーフ	コロラド州グリーンリー	44.0	5
2	コンティビーフ	コロラド州ボールダー	44.0	6
4	キャブロック・インダストリーズ	テキサス州アマリヨ	29.0	4
5	J.R. シンプロット	アイダホ州ボイジ	27.0	3
6	フォー・ステイツ・フィードヤーズ	コロラド州ラマー	25.5	9
7	フリオナ・インダストリーズ	テキサス州アマリヨ	23.5	5
8	アズテックス・キャトル	テキサス州ヘレフォード	23.2	5
9	キャトルコ	コロラド州フォートモーガン	21.0	4
10	アグリ・ビーフ	アイダホ州ボイジ	18.0	6
11	アーシック&ドール	カンザス州シマロン	17.0	6
12	ヒッチ・エンタープライゼズ	オクラホマ州ガイモン	16.0	3
13	パートレット・キャトル	ミズーリ州カンザスシティ	14.5	3
13	キャトル・エンパイア	カンザス州サタンタ	14.5	3
15	ゴッチ・フィーディング	ネブラスカ州エルクホーン	14.0	3

資料： Cattle Buyers Weekly, 08/18/2003

注 (*)： 同一の所有者または管理者の下にあるフィードロットに1回に収容できる最大頭数に基づく。

2002年牛肉パッカー トップ17¹

	会社名	本社	処理頭数 (1日)	工場 数 ²	年間売上 (億ドル) ³	と畜頭数 (万頭)
1	タイソン・フーズ ⁴	アーカンソー州スプリングデール	36,000*	10	173.00 (牛肉 106.00*)	980.0*
2	エクセル	カンザス州ウィチタ	28,100	7	82.00 (牛肉のみ)	710.0
3	スウィフト&カンパニー ⁵	コロラド州グリーンレイ	20,600	6	52.00* (牛肉のみ)	540.0
4	ファームランド・ナショナル・ ビーフ・パッキング	ミズーリ州カンザスシティ	10,000	2	32.00	280.0
5	スミスフィールド・フーズ	バージニア州スミスフィールド	7,900	5	22.00 ⁶ (牛肉のみ)	195.7
6	ローゼン・ミート・グループ	ミネソタ州フェアモント	4,000	4	7.00	非公開
7	グレーター・オマハ・パッキング	ネブラスカ州オマハ	2,650	1	7.25	66.0
8	ネブラスカ・ビーフ	ネブラスカ州オマハ	2,500	1	7.50	67.0
9	ビーフ・パッカーズ	カリフォルニア州フレズノ	2,100	1	非公開	40.0
10	アメリカン・フーズ・グループ	ウィスコンシン州グリーンベイ	1,900	1	6.00	53.8
11	ブラウリー・ビーフ	カリフォルニア州ブラウリー	1,600	1	なし ⁷	なし ⁷
12	シャピロ・パッキング	ジョージア州オーガスタ	1,500	1	非公開	非公開
13	サム・ケイン・ビーフ・ プロセッサーズ	テキサス州コーパスクリスティ	1,400	1	4.00	38.0
14	L&Hパッキング・カンパニーズ	テキサス州サンアントニオ	1,150	1	2.10	22.5
15	ワシントン・ビーフ	ワシントン州トッペンニッシュ	1,100	1	3.15	24.7
16	ハリス・ランチ・ビーフ	カリフォルニア州セルマ	1,000	1	2.01	18.1
17	PMビーフ・ホールディングス	バージニア州リッチモンド	800	1	2.50	16.0

出典： Cattle Buyers Weekly, 08/18/2003

注： * Cattle Buyers Weekly 推定。

1. 米国において、共通の所有者または経営者の下で現在稼働している工場における1日当たりの最大処理頭数に基づく。
2. と畜工場のみ。
3. 全社合計（別途記載のある場合を除く）。
4. 傘下のIBPの業績。年間売上は、IBPの2001年9月29日までの1年間の数値。
5. 昨年まではコナグラ・ビーフとして表記。
6. パッカーランド・ホールディングスとモイヤー・パッキングの売上を含む仮見積り。
7. 2001年12月稼働開始のため。